平成28年度 生活を良くするアンケート ～保護者の皆さんからのご意見、ご質問～

保護者の皆さんからいただいたご意見、ご質問を御紹介するとともにお答えします。

・個人名・個人が特定されるものは掲載しておりません。（回答が必要な場合個人的に教頭まで御連絡お願いします）

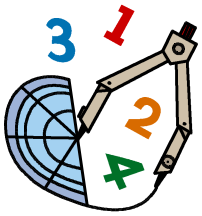
・似ているご意見等は、まとめて表記、回答しました。

以上、御了解ください。

【学習指導について】

・いつも子どもの将来について、相談にのってくださりありがとうございます。担任をはじめ他の先生方も子どもたちのために一緒に考えてくださり本当に感謝しております。個々に合った御指導をいつもありがとうございます。

・日頃から先生方にはこれだけ多くの子どもたちに指導していただき、ありがとうございます。先生方も生徒と共にいることよりも、雑務が多く、たいへんな感じがします。もっと向き合える時間があると・・・と思います。



○たいへんうれしいご意見ありがとうございます。今後とも生徒と共に向上できるよう、生徒に向き合う時間を確保していきたいと考えておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

・国語の成績は漢字ができれば５をもらえますか？　数学は計算ができれば５がもらえますか？　どの教科も総合的な判断で成績を評価されるものだと思うのですが違いますか？　なぜ音楽の成績だけ歌のテストのみの評価なのか？　単なる教師の怠慢だと思うのですが！！　その怠慢のせいで一人の生徒の進路が大きく左右されるということをよく理解していただきたい！！

○たいへん率直なご意見ありがとうございます。教科の評定については、公平性を保てるよう全職員で改善を図ってまいりますので、何とぞご理解のほどお願いいたします。

・難しいかもしれませんが、一人一人の学力を見極め、指導していただきたいです。得手教科をのばし、不得手を底上げできるような。

・授業だけでは理解できない場合は、先生に聞きたいのですが、先生も忙しく、なかなか聞くことができないと聞きました。休み時間、昼休みだけではなく、そういう時間をつくってもらうことは難しいでしょうか。勝手を言い、すみません。



○中学校ではどの教科も専門性が高くなり、学習の内容も量も増えてきます。よく理解できないときは、休み時間等を使って先生に聞く勇気も大切です。「先生！分からなかったので教えてください」でいいのです。先生はいつでも対応します。忙しそうにしていても勇気をもって声をかけてください。

・教科によって、授業内容に工夫の有り無しがすごく感じる。

・数学の授業がわからない。社会はよくわかる。

・授業時間に遅れないでほしい。

・全ての生徒が集中して授業を受けられる授業環境の向上に努めてもらいたい！（隣の生徒が寝ているなどして、ペアで行う作業などができないことがあるようなので。そのことで先生にお願いしたが、逆に怒られるということがあり、先生に不信感を抱くことがありました）

・同じ教科でもクラスによって教える先生が違うのは仕方ないですが、先生が違うことにより成績に差が出ているので、ぜひ担当の先生を代えてほしいです。

・先生方の授業力の格差がありすぎのように感じられます。新任の先生の勉強会や子どもたちにとってわかりにくい授業をしている先生への指導を授業が上手な先生から行ってほしいと思います。

○本校では「わかる授業」を目指して全職員で校内研修を行ったり、先生個人の努力目標を設定して研究したりしています。今後も指導力を向上させるため、研修していく予定です。また、授業の様子を公開し合うなど、先生方同士、オープンに学び合う雰囲気を構築していきたいと思います。 授業の開始・終了時刻をきちんと守ることについても徹底してまいりたいと考えております。

・自主学習の与え方など、勉強のさせ方について、学校でも検討していただきたい。

○自主学習については学習指導部会で再検討し、学習内容や分量、学級によって差が出ないよう共通理解を図る機会を設けています。具体的な学習方法等ご意見がありましたら、学級担任までご遠慮なくお願いいたします。

【指導の仕方について】

・１クラス２８人の生徒さんを教育することの大変さ（特に思春期ですし）は、気が遠くなるほど大変なここと思いますが、一人一人違うことの意見利用をもう一度考えてほしい。同じ教育、しかり方をすることが平等とは思えない。一人一人違うのだから。圧力で押さえつける方法は安易すぎます。

・我が子にということではありませんが、先生方の生徒を卑下したような物言いが気になります。偏差値至上主義の進学校ではないのですから、個性や若い感性を尊重する姿勢をもつ教師陣の在り方は子どもたちの良き手本となるはずです。少なくても弱点を皆の前で笑ったりすることは今すぐ止めるべきです。

・ある体育の先生の教育方針に疑問を感じる。一時期、あまりに理不尽な授業がトラウマになってしまい、授業が憂鬱だと話がありました。うちだけではなく、他の家庭からもそういった話を耳にしている。感情論ではなく、子どもたちを尊重した教育をしていただきたい。

・本人の意見を尊重し子どもと接してもらいたいです。まだ精神的に発達段階です。どうか心を傷つけるような行動・発言は控えてもらいたいです。

・一度たまたま忘れたからといって、普段もそうだと決めつけはやめてください。もっと子どもを信用してほしいです。

・信頼のおける先生になっていただけるよう期待しております。業務を誠実に、的確に遂行していただきたいです。

・若い先生が増えていますが、子どもたちとの関わりに少し不安もあります。ベテランの先生の厳しい目にも期待しています。

○本校では、人権教育の視点に立って、生徒に指導、助言を行っています。しかし、場面によっては、強い口調で指導せざるを得ないこともあります。どのような状況であっても「人を育てる」という原則を忘れず、指導していきたいと思います。お子さんの様子などから学校の指導に疑問をもたれた際には、遠慮なくご相談ください。

・学校代表を選ぶ際、生徒全員に何の知らせもなく、勝手に先生の方で決めてしまうのはどうかと思います。英語スピーチにおいて、もし、そのように決めているのであれば、学校祭の午前の部で発表するべきではないのではないでしょうか。

○率直なご意見ありがとうございます。お子さんや保護者の皆さんにとっても挑戦したいと思っているコンクール等はあるものです。どなたにも出場する権利はありますので、今後は公平性を第一に進めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

【学校行事について】

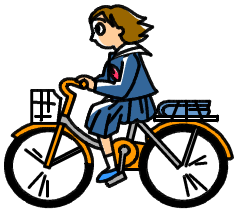
・運動会の種目について、徒競走と障害走を半々にしてしまうのは、とても残念だ。障害走は全員やりたいと思っているのではないでしょうか。

○スポーツフェスティバルの種目については、各学年・学級の生徒数によっても変動するので、次年度の種目については再検討いたします。

・３学期に駅伝があると聞きましたが、本当でしょうか。年間の行事予定にもないようですが。ストレスに感じている生徒もいることをわかってください。

○行事をもつ場合には前もってお知らせするようにしております。駅伝については、昨年度学年行事として実施いたしましたが、学校全体の行事として実施する予定はございません。

【交通指導について】



・校長先生をはじめ先生方が朝から道路や校門に立って子どもたちを迎えて頂けてとても嬉しく感謝しております。

・先生方が、朝、校門に立っていただいていることが、すごくありがたいです。

○ありがとうございます。学校生活が気持ちよくスタートできるよう心がけています。これからもよろしくお願いいたします。

・歩道橋が、冬、滑って危ない。

・雨の日は、車が通ると水たまりで、子どもたちに水がかかる。（歩道橋から学校までの間）子どもたちの安全を考えてください。

○ご指摘ありがとうございます。雪の日には本校職員が歩道橋に融雪剤を散布し、転倒事故防止を図っております。また、雨の水はね防止についてはなかなか改善策がなく、学校でも困っております。何かよいお知恵がありましたら、教えていただけると幸いです。

・通学カバンの重さを背負っての自転車操作に大変心配を抱えている。

○ご心配はもっともなことだと思います。特に１年生は体力がまだあまりなく、見ていて危なっかしい場面も多々ありますね。中学生は各教科とも教科書の他に資料集やワーク、ファイルなどを使用しますので、どうしても荷物が多くなってしまいます。本校では、各教科で教室に保管してよい物を決めています。今後も各教科で再度見直していきます。それでも荷物が多くなってしまうようなときは、カバンの他、サブバックなどで荷台に付けるなど、荷物の配分をお子さんと御一緒に工夫していただけると幸いです。

・北側入口の自転車置き場せまいので、最後に来る生徒が自転車を置けないのでもう少し広くすることはできませんか？

○現在、一輪車等の格納場所になっておりますので、整理整頓して自転車置き場を拡張したいと思います。今まで、御不便をおかけし、申し訳ございませんでした。

【保健安全について】

・制服の下に体操着を着ているのはおかしいと思う（特に夏は暑いです）。

○夏季においては体調管理面から、制服の下に体育着を着ないよう指導しています。もしお子さんがそのような場合には、家庭でもご指導をお願いします。

・保健室の先生が生徒が来ると迷惑そうで、対応が冷たい。

○そのような印象をお子さんに持たせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。養護教諭に限らず、全職員で注意してまいります。

【部活動について】

・練習や練習試合では怒ってもいいけど、大会の試合中は怒らないでほしい。子どもたちは一生懸命やっています。試合の結果は先生の指導の結果です。

・休日の部活動について。遠征から帰って子どもたちを学校で解散するときには、先生も学校に戻ってきてほしい。

・部活の顧問(女性)の先生の言葉遣いが悪い(生徒をクズと呼ぶ)。部活の顧問(男性)の先生が部活動を重視し、勉強を軽視する指導をしている。

○本校の部活動指導は決して勝利至上主義ではありません。生徒の健全育成の一環として課題に対して最後まで諦めずに粘り強く取り組む生徒の育成を目標としています。そのためには、時として叱咤激励の一言がとぶ場合があります。それが励ましと受け止められるか、非難と取れるかは、生徒と教職員の日頃の人間関係に大きく左右します。ご意見のように生徒から誹謗中傷に受け止められるということは、教職員の指導力不足といわれても仕方ありません。今後は、教職員の指導力向上に向けて全職員で研修等に励んでまいりたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

・１２月に吹部がアンコンに出場しますが、申し込みの締切が過ぎてしまうだとか、アンコンに出場しても評価をしてもらえないことを知った生徒たちが泣いているのを見て「日頃の行いが悪いんじゃないの」といった先生、コンクール前に体育の授業で骨折してしまって落胆している生徒の側で「折れちゃった～」と何の責任も感じていないような体育の先生の言動には耳を疑いました。先生にとっては長い教師生活のたった１回、１年かもしれませんが、子どもたちにとっては一生に一度、二度と戻れない時間です。今回のアンコンもそうです。２年生にとって最初で最後。来年の今頃は引退です。とてもかわいそうすぎます。もっと生徒の気持ちに寄り添っていただきたいと思います。

○ショックで落ち込んでいる生徒に対して心ない言動を発した教職員がいたことについて心よりお詫び申しあげます。人権意識の欠如と捉え、早急に校内研修等を実施し、信頼回復に取り組んでいきたいと考えております。

・西輝が丘祭、とても素晴らしく毎回感動しております。ただ、ステージに上がる生徒は後ろからでも充分見えるのですが、毎回下に座って演奏する生徒たちは全く見えないので残念です。後ろからでも下にいる子たちが見える方法があればいいなと思います。

○お褒めの言葉をいただき、心から感謝いたします。限られたステージ面積、生徒数等のバランスから全員をステージに上げることができず、申し訳ございません。

【情報提供・発信について】

・学校だよりの「西中魂」は子どもたちの様子を詳しく丁寧に伝えてくれているので、毎回読むのが楽しみです。学校と家庭、地域の人たちにも情報の共有ができて、コミュニケーションツールとして素晴らしいと思います。これからも続けてほしいです。

・「西中魂」は生徒の様子がわかっていいと思いますが、載るのはいつも同じような生徒のような気がします。これは昨年のアンケートでも書いたと別の保護者の方が言っていましたが、今年も変わっていないと思いました。

○校長からのメッセージを受け取っていただきありがとうございます。学校の様子をお知らせして、生徒たちの頑張る姿や楽しい毎日をご理解いただいたり、学校の指導方針や願いをお伝えしたいと考えています。また、できる限りたくさんの生徒を取り上げ、自己有用感や自己肯定感を育んでいきたいと考えております。今後もご愛読いただきますようお願いします。

・行事予定など、お知らせがもう少し早くいただけると助かります。

○お勤めの関係で早く行事予定を知りたいというご意見はもっともなことだと思います。なるべく急な行事変更を避けるため、行事がきちんと確定してからお知らせしているというのが現状です。授業参観や保護者会等、保護者の方々に学校にお越し頂くものは優先的にお知らせしていきたい考えています。よろしくお願いいたします。

【生活指導や風紀について】

・生徒が問題行動を起こした場合、学校側が把握した事実を保護者にありのまま伝えてほしい。
・子どもに関する決めごとをする時、どんな小さなことでもまず、親に相談をしてほしいです。事後報告では聞きたくありません。先生と親では立場や考えが違います。一言あってもいいのではないでしょうか？　事後報告は実際にあり親としては気持ちのいいものではありません。
・生徒の話をよく聞かずに、先生の思い込みだけで怒り出したりするのは良くないと思います。もっと生徒ひとりひとりの声を聞いてあげてください。

○生徒指導については、生徒・保護者によって様々な対応方法があります。率直に御家庭に伝えた方がよい場合とそうでない場合がありますので、ありのままの事実を知りたい場合にはご遠慮なくその旨をお伝えください。

・髪型、持ち物のことを細かく指導しすぎだと思います。勉強や部活の支障にならない程度ならどんなでもいいと思うのです。個性が押し消されて厳しすぎてまるで少年院のように感じます。

○学校は小さな社会であり、「ルールを守る」ことを学ぶところでもあります。学校で決めていることもひとつひとつ意味があることばかりなのです。しかし、他校と比較してというよりも本校の実態に即したルールであるか、点検することは大切なことです。生徒会でルールの見直しを行うなど、検討していきたいと思います。

【家庭との連携や家庭教育の在り方について】

・中学校は小学校に比較して地域との関わりが薄く、保護者は学校に関わる時間的や経済的に余裕が少ない。このため、学校区を一つのコミュニティーとして捉えるシステムを導入すべきだと思う。
・学校を善くするためには、学校・家庭・地域の三者が子どもと共に育つという「価値観」を共有することが大切だ。

○たいへん建設的なご意見ありがとうございます。地域全体で子どもの健全育成を図るという構想は、地域とのつながりが希薄になりつつある現代には不可欠のものです。様々な方法が考えられると思いますので、具体策について忌憚なくお知らせください。

・学力向上のために、地域で寺子屋風の勉強会などできないでしょうか？　小学生に夏休み中開催されたようですが。学びたい子どもはたくさんいると思います。

○地域の健全育成連絡会等でも話題を提供し、改善策を協議してまいりたいと考えております。

【その他について】

・陸上競技大会のユニフォームを作って下さい。

○たいへん御迷惑をおかけしております。来年度の春季陸上競技大会に向けて、本年度のＰＴＡバザーの収益金からユニホームを購入することになりましたので、お知らせいたします。

・更衣室がないのはおかしいと思います。

○現在、空き教室がなく更衣室を設置できないのが現状です。今後、生徒減等で空き教室ができたときに再検討させていただきます。

・ＰＴＡ役員についてで、３年間で一度は役員をするという、きまりにすれば良い。

○ＰＴＡ総会等でご意見を出していただきたく思います。よろしくお願いいたします。

・トイレの設備の改善

○トイレについては、市教育委員会で来年度以降順々に改修する計画があるので、それまでは現状で我慢して使用してくださいとのことです。よろしくお願いいたします。

・**喫煙している教職員の方々、行事などで学校に行った際、ひどくタバコの臭いがします。あれだけの臭いがするということは、生徒たちにも健康被害があってもおかしくないと思います。よく校舎の西側などで喫煙しているのを見かけますが、そのような学校に子どもを通わせているのが恥ずかしいです。生徒の身だしなみや行事を指導する前に、まず御自身をもう一度見直す必要があるのではないでしょうか。生徒たちもあれだけの臭いがすると授業に集中できず、気分を害する子も出てくるでしょう。**

・**学校内での喫煙をやめてほしい。**

〇世間でも分煙化が叫ばれる昨今、本市でも校地内禁煙となっているにも関わらず、本校における対応が遅れたことに対し心からお詫びいたします。喫煙している教職員に対しては節度ある喫煙を指導いたしました。今後、お気づきの点がありましたら御遠慮なくお知らせください。

たくさんの御意見、御質問、ありがとうございました。
今後も子どもたちのよりよい成長ために、学校、家庭、地域が手を取り合っていきたいと思います。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

真岡市立真岡西中学校

